

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9  
 TEL: 03-3259-3111(代表)  
 www.ms-ins.com

2021年10月29日

～2040年度カーボンニュートラルの実現に向けて～  
**東京住友ツインビルディング西館に再生可能エネルギー導入**

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社(代表取締役社長:船曳 真一郎、以下「三井住友海上」)は、2040年度カーボンニュートラル達成に向けた取組みとして、グループ各社が入居する東京住友ツインビルディング西館の使用電力を、10月から再生可能エネルギー由来の電力(以下、「再エネ」)に切り替え、電力使用に伴うCO2排出をゼロにします。

住友商事グループのサミットエナジー株式会社(代表取締役社長:小澤 純史)および株式会社まち未来製作所(代表取締役:青山 英明)と連携したスキームの採用により、利益の一部を発電所の立地する自治体に地域活性化資金として還元する等、地方創生にも資する取組みとなります。

### 1. 再エネ導入スキームについて

三井住友海上は、サミットエナジーとまち未来製作所を通じ、所有する東京住友ツインビルディング西館に、福島県会津若松市の風力発電所<sup>※1</sup>および山形県酒田市のバイオマス発電所<sup>※2</sup>のFIT電気<sup>※3</sup>を導入します<sup>※4</sup>。風力発電とバイオマス発電を組み合わせることで、再エネを安定的に調達することを可能としました。いずれも稼働後15年以内の追加性<sup>※5</sup>のある電力となります。また、加えてサミットエナジーが、山形県酒田市のバイオマス発電所によるトラッキング付FIT非化石証書<sup>※6</sup>を使用することで、全て「RE100<sup>※7</sup>」に適合するものとなり、同ビルの電力使用に伴うCO2排出はゼロとなります。

加えて、本スキームにおける利益の一部は、まち未来製作所を通じて会津若松市に地域活性化資金として還元し、同市の地域活性化につながる様々な取組みに活用されます。

※1 コスモエコパワー株式会社の風力発電所「会津若松ウィンドファーム」で2015年2月に稼働

※2 サミット酒田パワー株式会社のバイオマス発電所で2018年8月に稼働

※3 太陽光、風力、水力、バイオマス等の再エネを用いて発電され、固定価格買取制度(FIT)によって買い取られた電気

※4 発電所の定期メンテナンスや突発的な事象による発電中止の場合は除く

※5 平均的な投資回収期間である稼働後15年以内の発電所の電力であり、再エネの新たな投資を促す効果がある

※6 石油や石炭等の化石燃料を使用していない非化石電源から発電されたFIT電気の環境価値を証書化し、電源種や発電所所在地等の属性情報を付与したもの

※7 企業等が自らの事業の使用電力を100%再エネで賄うことを目指す国際的なイニシアティブで、エネルギーの脱炭素化を推進するため、再エネに関する詳細な基準を定めている

### <イメージ図>



## 2. 今後の展開

三井住友海上は、再エネ導入率2030年度60%達成に向け、自社ビルへの太陽光パネルの設置等、今後も再エネの導入を積極的に推進していきます。また、再エネに関わる多様な企業や自治体との連携を通じて、社会の脱炭素への移行や地方創生を支援し、2040年度カーボンニュートラルとレジリエントでサステナブルな社会の実現を目指します。

### <ご参考>

東京住友ツインビルディング西館  
所在地：〒104-0033  
東京都中央区新川2丁目27-2  
竣工：1988年3月  
延床面積：58,888㎡  
階数：地上21階／地下3階  
構造：鉄骨鉄筋コンクリート造



以上